

様式2（計画用）

「越前市森林・林業マスタープラン（案）」に関するパブリック・コメント結果

案件名	越前市森林・林業マスタープラン（案）について							
実施期間	令和5年12月15日（金）から 令和6年2月11日（日）まで							
趣旨	市では、これまで森林や林業全般に対する基本的な方針を示す計画がありませんでした。森林林業マスタープランは、市の森林や林業における基本方針であるとともに、森林を活用して「100年人生の幸福」を実現し、「幸せを実感できるふるさと」を実現するものです。つまり、市の森を知っていただき、森に行っていただくような、「市民」と「森」の距離を近づけることを目的としています。							
意見提出者数 （件数）	28人（74件）							
		40代	50代	60代	70代	代	未記入	合計
		1人 1件		1人 10件	2人 12件		24人 51件	28人 74件
意見に対する回答	別紙のとおり							

No	年齢	該当する箇所	ご意見の要旨（原文）	越前市の回答
1	代			
別紙のとおり				
2	代			

森林・林業マスタープラン パブリックコメント 受付一覧

番号	分類	該当箇所	ご意見の要旨	市の考え方	意見提出者
1	第1章 はじめに	P2はじめに	公益的機能を数値化したものを載せると良い。	掲載いたします。	東部ワーク ショップ
2		P2はじめに	「昆虫」や「植物」などもキーワードになるのではないか。	生物多様性の中で昆虫・植物についても言及します。	中央ワーク ショップ
3		P3包摂性	包摂性とは、一般になじみがないので、用語集に入れてほしい。	巻末に用語集を作成し、その中で説明いたします。	西部ワーク ショップ
4		P7コラム	越前市に森林環境譲与税がどれだけ入るかを示しておくのが良い。	記載いたします。	東部ワーク ショップ
5	第2章 現状分析	P11日野山	日野という字には意味と歴史がある。日野の云われを入れると良い。	越前市の山について紹介する山ガイドを作成しますので、その中で記載いたします。	西部ワーク ショップ
6		P14現況分析	地図上の山に標高を記載していただきたい。	山ガイドで標高を記載いたします。	60代
7		P18皆伐	皆伐という字が出すぎている。主伐の方がよい。	明確に皆伐を意味する場合以外は、主伐という表現で統一します。	東部ワーク ショップ
8		P18択伐の記載	択伐について、この地域では100年生の高齢木を選んで伐採することをいう。	択伐についての記載を補足します。	東部ワーク ショップ
9		P18況分析	齢級別・樹種別面積表の縦軸横軸の項目記載してください。	記載いたします。	60代
10		P23林道と作業道	林道＋作業道の密度31.8m/haとしているが、目標値を記載できないか。現状の林道のみでは、材の搬出が進まないことから、林道や作業道の整備の目標を示してほしい。	木材生産量の目標値設定が先だと考えています。産業の可能性については、森林の専門知識を有する「産業化に向けた森林専門家による会議」を開催し、その中で検討していきます。	越前福井森林組合
11		p25森林の傾斜度	傾斜度20度以下が林道や作業道を開設しやすい根拠を示すべき。	内容を修正します。なお、一般乗用車での検討にはなりますが、過去に国の機関における縦断勾配の限界に関する検討において32%とという値が示されており、角度に換算すると17.7度となります。	福井県丹南農林総合事務所
12		P27現況分析	今立地区の中に地区が省略されている。括弧書きで4地区の説明記載がほしい。地図に目印になるものを記載してほしい。	記載いたします。	60代
13		P29鬼ヶ岳	身近な山として若須岳や矢良巣岳をいれてほしい。	記載いたします。	西部ワーク ショップ
14		P30山際の保全と鳥獣害対策	サルも山に生息しているので記載があってもよいのでは。	記載いたします。	60代
15	P28白山・坂口地区の記載	エコビレッジ交流センターも遠足、森林学習しているので入れてほしい。	記載いたします。	西部ワーク ショップ	
16	p30山際の保全と鳥獣害対策	クマの皮剥ぎやシカの新芽かじりも取り上げるべき。	記載いたします。	福井県丹南農林総合事務所	
17	P34活動団体図	活用団体で、H26～28 にやっている「①えちぜん環境楽③7名」が入っていない。	大変申し訳ございません。記載いたします。	西部ワーク ショップ	

森林・林業マスタープラン パブリックコメント 受付一覧

番号	分類	該当箇所	ご意見の要旨	市の考え方	意見提出者
18	第2章 現状分析	P41森林の 目指す姿	今後は山を上部、中部、下部と分けて、切り出ししやすい下部に杉や檜を植林し、上部には広葉樹等を植林することで、鳥獣の生存エリアとして残し、中部においては、杉・桧・広葉樹のミックスとしては。	施業適地は単層林、それ以外は混交林化を進めていく必要があると考えています。	年代未記入
19		P49木材需要の現状	19.9万 m ³ の根拠は。	値は2021年福井県林業統計のもので、2022年の値が公表されていませんので、2022の値に修正いたします。	福井県丹南農林総合事務所
20		P49木材需要の現状	チップ材が木質バイオマス発電の燃焼効率が上がる根拠が分からない。	チップにすることで表面積が増え燃えやすくなるためであり、その旨補足いたします。	福井県丹南農林総合事務所
21	第3章 (産業)	P54産業	産出された木材をどのように使うのかがよくわからない。	1章4(3) 木材需給の現状で言及しています。	八ツ杉森林学習センター
22		P59	P59の上部で「木材生産の効率化」とあるが、P60では「伐採施業の効率化」となっている。	「伐採施業の効率化」で統一します。	東部ワークショップ
23		P61②施業に必要な路網の一体的整備の検討	「②施業に必要な路網の一体的整備の検討」とあるが、林道や作業道の現状把握のための既設路網の再点検をし、必要であれば改修を行うべき。	ご指摘のとおりと考えます。	年代未記入
24		P62・P63	木材運送の項目で需要と供給についても触れているが、項目を分けてはどうか。	需要と供給にも触れていますが、適切な情報共有により運送効率の向上を図るという意味です。	東部ワークショップ
25		P64苗木の安定生産	「市内産苗木の安定生産を支援します」について、書き方を次のように変更してはどうか。 現在、本市内および福井県内には種子を得るための採種園や母樹林があります。しかし、スギに関しては小花粉の安定した種子供給には少なくとも数年かかる見込みであり、また無花粉の種子供給には大量生産の目途が立っていません。このことから、増産が見込まれる苗木生産確保について支援します。	変更いたします。	苗木生産者
26		P69採種園	採種園の記載を「苗木生産確保についての支援」に修正してはどうか。	苗木生産確保についての支援に修正いたします。	苗木生産者
27		P65担い手確保	森林組合や自伐型林業だけではなく、集落で実施する林業への支援が必要ではないか。	集落で実施する林業への支援について記載いたします。	70代

森林・林業マスタープラン パブリックコメント 受付一覧

番号	分類	該当箇所	ご意見の要旨	市の考え方	意見提出者
28	第3章 (産業)	P69森林環境譲与税を活用して取り組む事業	自伐型林業の推進。美山町では貯木場に林家が運び、自伐型林業の杉を売り込むことや、大野森林組合のバイオマス発電にもっていき、お金にしている。市でもこの事業を推進するのであれば、切った木をどうするかまで踏み込んだ計画にいただきたい。	産業の可能性については、この計画を土台として、森林の専門知識を有する「産業化に向けた森林専門家による会議」で検討していきます。	60代
29	第3章 (防災)	p77病虫害対策を推進します	松くい虫という虫はいない。マツノザイセンチュウに修正すべき。	松くい虫の表記が最初に出てくるときに、正式名称を併記します。	福井県丹南農林総合事務所
30		P78抵抗性マツ	抵抗性マツの説明を追加してほしい。	説明を追記します。	苗木生産者
31		P78～	県が実施する航空レーザー～地形情報という言葉よく出てくる。多すぎるので、2回目以降はもっと短くした方がよい。	省略することにより誤解を招く可能性があるため、正確に記載したいと考えています。	西部ワークショップ
32		p82小規模森林間伐促進事業	今年度から5ha要件はなくなった。面積について言及する必要はないのではないかと。	5haの記載については削除いたします。	福井県丹南農林総合事務所
33		P85活用	活用の中で薪ストーブなど(現状・普及)を説明し、生産者が薪材として販売する考え方はどうか。	森林資源の活用方法の一つとして、薪について記載いたします。	60代
34	P86森林情報を発信します	五箇の奥の院に1000年くらいのスギがある。この内容を入れてほしい。観光地になるはず。ブナ・ヒノキもある。紙漉きをしている。	山ガイドに記載いたします。	東部ワークショップ	
35	P86情報発信	若手の森林整備のボランティア参加の場を増やしてほしい。	地域や団体の森林に関する活動について、支援していきたいと考えています。	中央ワークショップ	
36	第3章 (活用)	P87森林情報の発信	岡本地区の大滝神社でもお峰という箇所に神が鎮座し、祭の時には里まで降りるといふ行事がある。また、5月には地区民が集まる青山登りという行事が数十年続いている。大滝神社には観光客も訪れている。ゼンマイ桜という有名な1本桜もある。(こういうことも知っておいてください。)	山ガイドで紹介したいと考えています。	60代
37	P89森林アクティビティ	パラグライダーの写真など山のくらしいイメージが笑顔に変わるような写真を入れて欲しい。	ご提供いただけたら、掲載いたします。	中央ワークショップ	
38	P90身近な里山を整備します	吉野瀬川ダムについて触れてほしい。	記載いたします。	西部ワークショップ	
39	P90身近な里山を整備します	吉野瀬川ダムの周辺に整備される林道においてサイクリングができるようにならないか。	整備される林道は自転車でも走れるようですが、周回はできないようです。	西部ワークショップ	
40	P91身近な里山を整備します	日野川河川緑地と村国山の写真は裾野しか写っていない。(写真を2枚に分けてもいいのでは)	写真の差替えを検討いたします。	60代	

森林・林業マスタープラン パブリックコメント 受付一覧

番号	分類	該当箇所	ご意見の要旨	市の考え方	意見提出者
41	第3章 (活用)	P91八ツ杉に関する記載	八ツ杉について、森林セラピーや高齢者・幼児向けの講座等を行っていることを追記。	山ガイドで森林拠点である八ツ杉森林学習センターを紹介しますので、そこに記載いたします。	八ツ杉森林学習センター
42		P93小学校の八ツ杉利用	小学生を対象とした「森づくり教室」の開催を。	第3章4(3)②「学習の機会を増やします」において、記載しています。	70代
43		P93広葉樹の活用方法を検討します	キリの植栽と書いてあるが、ブナ・ナラの誤りでは？キリの木が山で育っているのを見たことはありません。	キリで相違ありません。	60代
44		P94特用林産物を有効活用します	侵入竹林多い。もっと竹の話を入れると良い。竹炭やっている。コストかからない。竹炭(消し炭)による土壌改良に使う。緩衝帯で竹炭を焼くと動物よけになる可能性あり。	竹炭についてコラムで紹介します。	東部ワークショップ
45		P94特用林産物を有効活用します	特用林産物について、キノコの記載を。	記載いたします。	八ツ杉森林学習センター
46		P95和ハーブ	今立エリアには和ハーブであるクロモジが群生している。群生地で和ハーブロードを設定し、観光やフィールドワークに活用してはどうか。	和ハーブロードについて記載いたします。	70代
47		P95和ハーブ	今立エリアの森林拠点である八ツ杉森林学習センターを、和ハーブの拠点にしてはどうか。	中期事業に和ハーブの拠点について記載いたします。	70代
48		P95和ハーブ	クロモジだけでなく、ヨモギ・ドクダミ・カタクリ・スギ・ヒノキ・ホオノキ等たくさんの有用植物があり、それらの有用性を高めた利活用を研究・検討していくような内容に。	和ハーブ拠点のところで記載いたします。	八ツ杉森林学習センター
49		P95和ハーブ	食べ物の取り組みは重要。和ハーブを活用した食を提供してはどうか。	和ハーブ拠点の検討の中で整理いたします。	東部ワークショップ
50		P94特用林産物	あわら市でミニ門松を作っている。これを一般市民向けにやると良い。	そのような取り組みをする団体や地域があれば、支援していきます。	東部ワークショップ
51	第3章 (保全)	P100コウゾ、キリの育林方法の整備・供給体制の構築	キリは風に弱く倒木したり、雪折れして伐採するのが現状。需要があるか分かりません。これで林家が育っていくように思われません。ある程度現実味のある計画を考慮してはどうか。リサーチしていただいてその風土にあった木を植林したい。	ご指摘のとおりと考えます。	60代
52		P102森林情報の整備	地籍調査は国庫事業などがあるため、地元で制度を知らせる必要がある。	山ガイドに、地域が活用できる制度紹介を掲載します。	中央ワークショップ

森林・林業マスタープラン パブリックコメント 受付一覧

番号	分類	該当箇所	ご意見の要旨	市の考え方	意見提出者
53	チャレンジプロジェクト	P113村国山	村国山の道路際の手入れをしてはどうか。市有林があり、整備しやすいと思われる。	チャレンジプロジェクト1において、村国山の再生について記載しています。	森林組合
54		P117メンマ	メンマについて調べてほしい。どこで産業になっているか。どのような取り組みを行っているのか。	白山・坂口地区で行っているメンマの活動について、情報を提供できたらと考えています。	東部ワークショップ
55		-	地域の人々と山を近づけることとして、すでに各地でやっている取り組みをもっとやっていくという形にしてほしい。村国山とメンマでなく、もっと市民を引っ張っていく内容にしてほしい。面でつながるプロジェクトにしてほしい。	村国山で取り組み事業をモデルとし、各地域が活用できる支援制度の設計をします。ご指摘のとおり、市内各地域への波及が重要と考えています。	西部ワークショップ
56		-	市の各地での小さい林業を応援するという内容にしてほしい。	第3章2産業の担い手支援の項目で、集落の支援について記載いたします。	西部ワークショップ
57		-	短期に入っているものがチャレンジプロジェクトになるのではないのか。	チャレンジプロジェクトは、森林環境譲与税基金を活用し、令和6年度から令和8年度の3年間で集中的に実施する事業です。	西部ワークショップ
58	他	表紙	表紙の写真は、山からを町を見るのではなく、町から山を見る方が良いのではないのか。	差替えについて検討いたします。	東部ワークショップ
59		山ガイド	山のガイド作る予定であれば、写真を募集すればよい。	山ガイドは令和6年度に地域と共に内容を充実させる予定ですので、写真をご提供いただけると助かります。	東部ワークショップ
60		写真	林業だけに縛られない方がよい。越前市にはきれいな水がある。滝の写真見せると良い。	写真を掲載します。	東部ワークショップ
61		—	山の値打ちが下がっており、林家が整備を嫌う今、市が山を買って整備するというのは如何でしょうか。	市では公共事業用地以外の取得は考えておりません。	40代
62		—	越前市でも東部地区と西部地区に美山山の駅のような買取施設の設置と集荷事業をぜひ考えていただきたい。	第3章2産業において、中間土場やデジタル市場について言及しています。	年代未記入
63		—	森林施業の各項目毎の支援をぜひ考えてほしい。	森林施業の下草刈り、枝打ち、間伐等の各段階において支援する事業がありますので、ご相談ください。	年代未記入
64		—	山林整備グループ向けのスキルアップ研修会を市の主催でも開催してほしい。独自で研修を希望する団体・グループに対して開催費の援助を。	県や県森林組合連合会等が開催する研修会がありますので、そちらをご紹介します。	年代未記入
65		—	緑の少年団・緑の募金について記載を。	コラムに記載いたします。	八ツ杉森林学習センター
66		—	譲与税で取り組む事業について、一覧表にすると良い。	山ガイドに地域が活用できる事業の紹介ページを作成いたします。	東部ワークショップ

森林・マスタープラン パブリックコメント 語句の修正等に関する意見

番号	分類	該当箇所	現在の表記等	修正意見	市の考 え方	発言者
67	第2章	P14	大阪山	大坂山	修正	西部ワーク ショップ
68	第2章	P25	西側の白山坂口地区	市西部の白山・坂口地区	修正	西部ワーク ショップ
69	第2章	P25	北東の味真野今立地区	市東部の味真野・今立地区	修正	西部ワーク ショップ
70	第2章	P27	味真野今立	味真野・今立	修正	西部ワーク ショップ
71	第2章	P28	白山坂口	白山・坂口	修正	西部ワーク ショップ
72	第2章	P28	坂口・白山と白山・坂口の 表記が混在している。	白山・坂口	統一	西部ワーク ショップ
73	第2章	P29	馬借街道を正式名称で 表記してほしい。	西街道(馬借街道)	修正	西部ワーク ショップ
74	第3章	P90	坂口地区自治振興会	坂口地区うららの町づくり振興会	修正	西部ワーク ショップ